

研究・技術・自分のマネジメント

6月11日分講義概要

1. テーマ：

「人生は経営～自分を経営するにあたって大事なこと」

2. ゴール：

「人生を生きる上で最も大事なことは何か?」「京大を出る人間として果たすべき社会的使命とは何か?」の2つを考えるきっかけにしてもらいます。

3. 話し手

杉本 哲也

松下政経塾第27期卒業生

4. 概要：

人間が生きているのはなぜでしょうか。生まれてくるからには人生には意味があり、目的があるはずですが、経営というと企業の経営を想像される方が多いですが、経営というのは本来、「世の中に貢献できるように力を尽くして励み、同時に自分自身も変化成長すること」という意味です。人間は一人で生きているわけではありませので、世の中に貢献して生きていくことこそ、人間にとって最も大事なことであるはずですが。

さらには京都大学という世界的にも恵まれた環境を与えられた人間に与えられた使命とは何か。これからの日本・世界を背負って立つ人間になるにあたって、知っておいてほしい大事なことを伝えます。

5. メッセージ：

私自身も、プロセスシステム工学研究室にいた時、加納先生に薦めて頂いた1冊の本に人生を変えてもらいました。たった一度しかない人生を悔いなく生きるため、「三十にして立つ」の前に自分の人生の意義をしっかりと考えてみてください。